

# 2年生に企業説明会

## 田辺工業高で保護者も

田辺市あけぼのの田辺工業高校で12日、就職を希望する2年生や保護者らを対象にした企業説明会があった。県内の事業所が参加し、生徒は進路を考える参考にした。

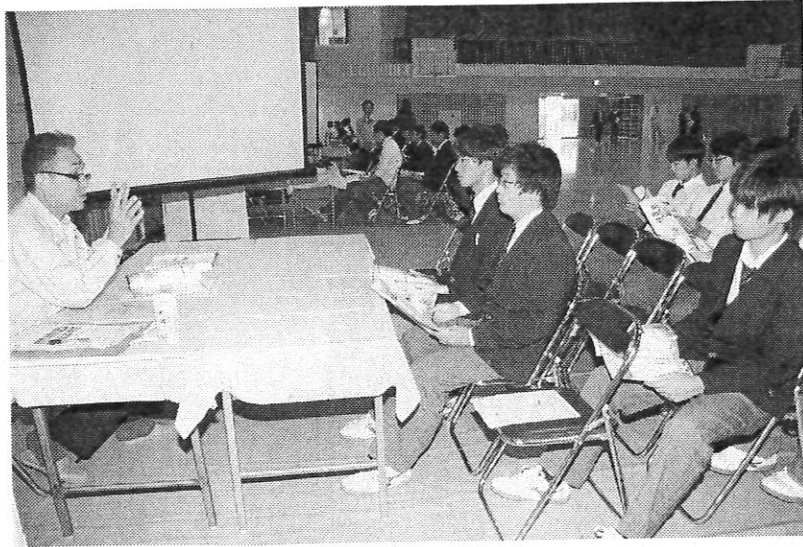
高校と企業が連携して取り組む人材育成「わかやま産業を支える人づくりプロジェクト」の一つ。企業と高校生をつなぎ、互いに知る狙いがある。

製造業など14事業所がブースを並べた。生徒らは企業の担当者から仕事の内容や魅力、求める人材、教育制度などについて説明を受けた。

同校では2年生の約7割が就職を希望しているという。機械科の岡上直樹君(17)は「なかなか企業の話聞く機会はないし、分かりやすく説明してくれたので、ためになった。進路実現に向けて頑張

りたい」と話した。

わかやま産業を支える人づくりプロジェクトには企業説明会のほか、地域企業からの



仕事の内容や魅力を聞く生徒ら (12日、田辺市あけぼの)

講師派遣や企業見学などがある。2012年度から工業高校で取り入れており、本年度からは全高校で展開していくという。県まち・ひと・しごと創生総合戦略では高校生の県内就職率を75・5%(3月末)から5年後には85%にする目標を掲げている。